

米沢興譲館同窓会 全国支部長会議

令和5年9月16日(土)

14時27分～15時40分

置賜総合文化センター 3F 301

司会進行 常務理事 磯部道昭(S44年卒)

支部長会参加者数 26名

会議議長 小嶋会長(S42年卒)

出席者 役員・・・小嶋会長、佐野・鈴木・藤倉・加藤副会長、磯部常務、原田・川島副常務、小野(庄)

・益子・山田・佐藤(詠)・永井・安部・佐藤(美) 常任理事

支部長・・・齋藤(米沢)、横山(東京)、中川(関西)、田林(宮城)、後藤(山形)、鈴木(高島)、

山口(川西)、高岡(宮内)、齋藤(長井・西置賜)

校内役員・・・石黒・古山

- | | | |
|----------|-------------------------------|-------|
| 1 開会の挨拶 | 鈴木副会長(S49年卒) | 14:27 |
| 2 歓迎の挨拶 | 小嶋同窓会会長 | 14:29 |
| 3 支部長紹介 | 司会より紹介 | 14:35 |
| 4 役員自己紹介 | 一人ずつその場にご起立し全員自己紹介 氏名・卒業年次・役割 | 14:37 |
| 5 議事(協議) | | 14:40 |

◎議事録者を指名 議事録者 川島副常務理事、議事録確認者 磯部常務理事

◎恒例により小嶋会長が議長となり、議事を進める。

決議事項を先に協議するために順番を変える。

- (2) 県外支部活動強化助成金について 14:41

財政的に困難であるため、ある程度継続でき、効果が上がることを期待して、県外支部のみ助成する。総額7万円、内訳は東京支部5万円、関西支部1万円、宮城支部1万円とする。毎年、効果についての報告を頂きたい。→満場拍手で承認。

- (1) 各支部活動状況報告及び課題について 14:45

齋藤米沢支部長 → 3年間は何もやっていない。過去春は花見、秋は芋煮会が定番であった。9月は総会・懇親会実施のため、秋は集まりにくい。春は集まっても高齢の先輩方が多い。会長の話にあった、中高一貫校の話し合いを設けたい。

横山東京支部長 → 助成金の件に感謝したい。4年ぶり、7月9日に定時総会・懇親会を開催した。コロナ前までには及ばないが、先輩方も参加され和気あいあいと開催できた。課題は3つある。①若い人が参加しない。在住の卒業生とのつながりを作ることが課題。②ホテルニューオオタニが20数年間会場だったが、すべての単価が上がっており、1万円の会費では開催できなくなった。今年は会場を変えて開催した。山形県内の他校の同窓会もお呼びする。他校同窓会は会費を徴収する協賛金と懇親会の余剰金で運営している。③若い同窓生に対し、同窓会が頼れる組織として存在することが課題。米沢は中高一貫校が課題とのことで、共有していきたい。

中川関西支部長 → 関西支部は、沖縄まで西側全部。助成金の件はありがたい。懇親会・総会の会費の残りで運営している。ここ3年は開催していないので、会の運営費は残っていない。コロナ禍はオンラインで開催。オンラインは今年までの予定。会場は京都にて。ほかの支部の方もオンラインで参加してほしい。昨年は写真つきの近況報告集を作成して配布した。写真、演奏、画家の個展やグループ展などの情報提供を今年から始めた。返信は、訃報もあるが、頑張っている様子などの情報がある。

田林宮城支部長 → 今年10月7日に総会開催予定。曾根校長、小嶋会長出席いただく予定。会員220名、うち1/10くらいの出席。ゴルフ好きが多いので、ゴルフ付き懇親会を年2回実施、山形支部と交流も行っている。課題は、①会場費の高騰により、会場の場所を変えるところに苦労している。②若い人がでないのは他の同窓会も同様。大学のホームカミングデーとかはたくさん来る。距離感が問題なのかもしれない。

後藤山形支部長 → ゴルフ大会、山形県と宮城県で14～15名参加、年1回、今年10月1日開催予定。
2年半ほど何もできなかったが、納涼会など少しずつ始めた。30名ほど集まり、来月は芋煮会、11月4日は総会予定。若い人の名簿には現状の情報の記載がないので、連絡の取り方が課題。年会費は1,000円ずつ振り込んでもらっているがそれほど多くはない。

鈴木高島支部長 → コロナにより3～4年、組織運営をみんな苦勞されている。リモートやLINEなども話は出ていた。今年は浜田広介先生が没後50年なので、何かにあやかり支部が集まって語り合う予定。浜田家は現在3男が田園調布におられるので、昨年お招きし母校を案内した。集まって語らないと始まらないだろうということで、少人数であっても開催にこぎつけたい。会費は通信費等で事務局費として同窓会の案内時にいただくことにしている。

山口川西支部長 → 数年ぶりに総会開催、会長交代があった。支部長では一番若い。総会・懇親会のみが唯一。川西の職場内で大巖会を作っている。毎年歓送迎会を実施。心配は、先輩の声掛けで参加してくれる方が多いので、若返りによって参加が減らないようにしたい。

高岡宮内支部長 → コロナ前の4年前から、総会を7年ぶりに開催した。その後何もできていない。今年は4年ぶりに総会を開催したい。過去は1,000円ずつ集めに回った。その時のお金がわずかに残っているので、それでやりくりしている。赤湯支部は停滞しているとの声があるので、赤湯と一緒になれないか、南陽支部にしていけないかが課題。240名ほどの名簿を把握している。ここには案内出すが、集まるのは30人程度。女性もいるので、いい雰囲気若い人にも伝えて参加を促したい。

齋藤長井・西置賜支部長 → コロナ禍で何もできなかった。そろそろ動きたい。中高一貫校、校舎の移転について、20kmほどの距離でもほとんど情報が入ってこない。本部からの情報が入るように期待したい。
→ (鈴木副会長) HPで情報発信している。小野さん(H4)は長井で常任理事なので、協力していきたい。
→ (小嶋会長) HPを見ていただき、情報を確認してもらいたい。

(3) 本部役員と各支部長との意見交換 15:18

鈴木高島支部長 → 会長が各支部を回られた。丁寧な訪問に感謝したい。今までなかったが、各支部毎に課題を抱えているので、会長と直に話をできる機会は大変良かった。

(小嶋会長) 支部のことを肌で感じられてよかった。支部と本部は一体感をもって運営すべきだと思っている。
お互いに意見交換して、今後の可能性を探るのは期待したい在り方である。

鈴木副会長 → 本部としても支部の活動がみえてこないなので、おっしゃっていただければ手伝えることは行いたい。

(高岡支部長) 赤湯支部の会長側近の方が訪ねてこられた。げたを預けられている状況。今後、宮内支部の役員と協議中で、今度の総会を一緒にできればいいと考えている。赤湯は名簿の整理がなっていないと思う。赤湯の名簿を本部でまとめてもらいたい。

(鈴木副会長) 南常任理事に相談したらどうか。また本部から宮内支部の懇親会に参加できるのか。

(高岡支部長) ぜひ参加してほしい。

(小嶋会長他) 名簿はデータを共有いただけるのが良い。名簿管理業者に、名簿の抽出を依頼できるか。

(磯部常務) 業者に確認してみる。有料になると思う。

益子常任理事 → 高岡支部長へ、今は会費集めは行っているのか？

(高岡支部長) 今は行っていない。以前に集めた残額をやりくりしている。会費徴収は30年ほど前のこと。
昭和10年までの方が一生懸命行ってくれた。

(4) その他 (磯部常務理事) 15:33

・事務連絡

16:30～ 203研修室にて、令和5年度総会開催。中川関西支部長より支部長代表で挨拶を頂戴する。

18:00～ 懇親会はグランドホクヨウで開催。会長挨拶時、ステージ上で支部長の紹介をする予定。

・関西支部のオンライン懇親会の案内。(別紙)

6. 閉会 (加藤副会長) 15:38

各学年がSNSでつながっていると思う。活用を検討したい。

令和5年9月16日

記録 川島良範副常務理事 確認 磯部道昭常務理事